



西会津町長 薄 友 喜

明けましておめでとうございます。  
います。

令和8年の初春を、町民の皆様と共に迎えられたことに心からお慶び申し上げます。

また、町民の皆様には常日頃から町政に對しまして、ご理解とご協力をいただいておりますこと衷心より御礼を申し上げます。

【去る年を想う】

振り返りますと、昨年は年明けから早々、記録的な豪雪に見舞われるなど、町では観測史上3番目となる172<sup>センチ</sup>の積雪を記録し62年振りに大

雪による災害救助法が適用され、冬の風物詩であった「雪国まつり」を中止、夏期には高温少雨により令和6年に引き続き町渇水対策本部を設置するなど自然の猛威をまざまざと体感させられる1年となりました。

秋には全国的にクマによる人身被害が頻発化、町ではクマ被害対策本部を設置し人的被害防止に向けて取り組んできました。一方で、捕獲した野生鳥獣の活用を図るため、官民参画による「西会津町ジビエ活用検討会」を設置したほか、自由民主党の

鳥獣食肉利活用推進議員連盟総会に出席し本町における出荷制限解除の取組みの現状を訴え、利活用に向けた動きを加速させてまいりました。

また、令和元年度から始まった「さすけねえ輪」の健康づくり事業が、厚生労働省とスポーツ庁主催の「第14回健康寿命をのぼそう！アワード」において「厚生労働大臣最優秀賞」を受賞し、共創により長年取り組んできた町の健康づくり事業が、全国的に非常に高い評価を得られたところであります。さらに、長らくご迷惑をおかけしておりましたが、10月には新源泉によるロータスインの温泉利用が再開され、およそ2年振りの温泉水を、多くの方に楽しんでいただくことができました。

このように、これまで多くの事業を前進させることができましたのも、町民の皆様のご理解とご協力があったからこそであります。改めて、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

【目指すべき新たな町へ】

そしてこの度、これまでの取り組みをさらに進化させ、町民の皆様一人一人の幸せな暮らしを実現するため、令和8年度から令和15年度までの8年間を期間とする「西会津町総合計画（第5次）」を策定し、顕在化する諸課題の解決に向け各種施策を実施してまいります。

さて、西会津町総合計画（第5次）では、目指すべき新たな町の将来像を「**未来を編む。幸せひろがる 日本の田舎、西会津町。**」といたしました。その意味するところは、『人と人、自然と暮らし、過去と未来を丁寧につなぎ合わせ、自然の美しさや穏やかな空気感、そこに住む人々の温かさを感じ続けてもらえる町を目指す。日常の忙しさから少し離れ、心を満たす時間を過ごせる場所、それが西会津町。誰もが急ぎすぎることなく、生きることそのものの幸せを感じられ、どこか懐かしさや安心感を抱ける「日本の田舎」を目

指す』ことにあります。その実現のために、①「共育の架け橋、明日へのまちづくり」②「地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり」③「健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり」④「暮らしを守り、明日を彩るまちづくり」⑤「共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり」の5つの方向性を示し、目指す未来へと向かう羅針盤とし、着実に歩み進めてまいります。

そして、常に時勢と向き合いながら、新たな取り組みを検討し、できることからひとつずつ実施に移し、町民の皆様一人一人が「しあわせ」を実感できる「未来を編む。幸せひろがる 日本の田舎、西会津町。」を創るため、本年も職員と一丸となって取り組んでまいりますので、町民の皆様の特段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとって健康で笑顔溢れる年になりますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
令和8年の輝かしい年を、町民の皆様と共に迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。

日頃から西会津町議会に對し、深いご理解と温かいご支援を賜りますことに、厚く御礼申し上げます。また、議員各位、執行部の皆様におかれまして、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりますことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

令和8年は丙午<sup>ひのえうま</sup>の年となります。丙午の年は、「情熱と

行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起のよさが表され、町の新たなスタートの年となるように切望するものであります。

【昨年を振り返り】

昨年を振り返りますと、私たちは多くの出来事を経験いたしました。特に、冬の時期には記録的な大雪に見舞われ、町民の皆様には多大なご苦勞をおかけいたしました。しかしながら、除排雪作業にご尽力いただいた方々、そして互いに助け合いながら困難

を乗り越えてこられた町民の皆様への温かいお心に、深く感謝と敬意を表する次第でございます。議会といたしましては、こうした状況に対応するための補正予算を迅速に審議し、町民生活の安全と安心の確保に努めてまいりました。

議会活動におきましては、町民の皆様から寄せられた貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、活発な議論を重ねてまいりました。例えば、議会の透明性向上を図るため、「西会津町議会議員の請負の状況の公表に関する条例」を制定し、議員の活動に対する信頼確保に努めたところでございます。

東日本大震災や豪雨災害からの復興、そして町の財政状況にも常に目を向け、持続可能なまちづくりに向けた基盤整備にも力を注いできた1年であったと認識しております。

また、7月には1名欠員となっていた議会議員の補欠選挙が執行され、新たな議員が誕生した年となりました。

【新年度に向けて】

令和8年は、西会津町がさらなる発展を遂げるための重要な1年となります。議会では、引き続き町民の皆様への託に応えるべく、公平・公正な立場から町政を監視し、町の未来を見据えた政策提言を行うとともに、多様な課題解決に積極的に取り組んでまいります。

特に、少子高齢化の進展や地域経済の活性化といった喫緊の課題に對し、町民の皆様と共に知恵を出し合い、具体的な解決策を模索していくことが重要だと考えております。若者や女性、高齢者の方々が生き生きと活躍できる環境を整え、誰もが安心して暮らせる西会津町を実現するため、全力を尽くしてまいります。

また、「まちづくりは人づくり」という理念のもと、地域に根差した教育の充実を一層図り、子どもたちが夢を描き、その実現に向けて努力できるような支援を惜しまない

ことをお約束いたします。災害に強く、安全・安心な暮らしを守るための防災体制の強化や、地域コミュニティの活性化にも注力してまいります。

町民の皆様お一人おひとりの声が、町政を動かす大きな原動力となります。ぜひ、これからも西会津町議会の活動にご理解を深めていただき、積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとって希望に満ちた1年となりますよう、そして西会津町がますます発展し、豊かな未来を築き上げていきますことを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

